



◆倍数

にあてはまる言葉や数を書きましょう。

① 3 を 1 倍、2 倍、……、9 倍した数を書きましょう。

3、 3、 6、 9、 12、 15、 18、 21、 24、 27

② ある整数を整数倍してできる数を、もとの整数の **倍数** といいます。
0 は倍数に入れないことにします。



①で書いた数は、3 のだんの
九九の答えと同じだね。

10 倍、11 倍、…と調べていくと、
ばいすう
倍数はいくつも見つけれられるよ。



③ 4 の倍数を、小さいほうから順^{じゆん}に 9 つ書きましょう。

4、 8、 12、 16、 20、 24、 28、 32、 36

④ 下の数直線で、3 の倍数と 4 の倍数に○をつけましょう。

3 の倍数 0 1 2 ③ 4 5 ⑥ 7 8 ⑨ 10 11 ⑫ 13 14 ⑮ 16 17 ⑱ 19 20 ⑳ 21 22 ㉓ ㉕ 25

4 の倍数 0 1 2 3 ④ 5 6 7 ⑧ 9 10 11 ⑫ 13 14 15 ⑰ 17 18 ⑳ 21 22 ㉓ ㉕ 25

⑤ 25 までの数で、3 の倍数にも 4 の倍数にもなっている数を書きましょう。

12、 24

⑥ いくつかの整数に共通な倍数^{きやうつう}を、それらの整数の **公倍数** といいます。

⑦ 公倍数のうち、いちばん小さい公倍数を **最小公倍数** といいます。

⑧ 25 までの数で、2 と 8 の公倍数は、 8、 16、 24 で、

さいしやうこうばいすう
最小公倍数は 8 です。

さいしやうこうばいすう
公倍数は、最小公倍数を
2 倍、3 倍、…した数だね。





◆約数

□ にあてはまる言葉や数を書きましょう。

- ① $12 \div \square$ で、わりきれて商が整数になるとき、□ にあてはまる整数をすべて書きましょう。

1、 1、2、3、4、6、12

□に入る数は、
1 から 12 まで
の間の数だよ。



- ② ある整数をわりきることのできる整数を、もとの整数の **約数** といいます。



①で書いた数は、
12 の約数だね。

- ③ 8 の約数をすべて書きましょう。

1、2、4、8

- ④ 下の数直線で、8 の約数と 12 の約数に○をつけましょう。

8 の約数 0 ① ② 3 ④ 5 6 7 ⑧

12 の約数 0 ① ② ③ ④ 5 ⑥ 7 8 9 10 11 ⑫

- ⑤ 8 の約数にも 12 の約数にもなっている数を書きましょう。

1、2、4

- ⑥ いくつかの整数に共通な約数を、それらの整数の **公約数** といいます。

- ⑦ 公約数のうち、いちばん大きい公約数を **最大公約数** といいます。

- ⑧ 4 と 16 の公約数は、 1、2、4 で、

最大公約数は 4 です。

公約数は、最大公約数の
約数になっているよ。

